

恵那農林事務所農業普及課の普及活動報告 令和7年10月

恵那の農畜産物のブランド展開

■恵那花き研究会・東美濃栗振興協議会 岐阜県農業フェスティバルで品目PR活動を実施

「恵那花き研究会」は東濃地域の花き生産者、一方の「東美濃栗振興協議会」は中津川市及び恵那市のクリ生産者の組織である。両組織は、岐阜県農業フェスティバルにて、品目PR活動を行った。10月25、26日の二日間、組織会員が生産したシクラメンとクリ「ぼろたん」を対面販売しつつ、品目の特徴を来場者に説明、販売促進を実施した。

農業普及課では、両組織の活動を支援しており、シクラメンについては開花期間を考慮した管理や、花色や花形で迷う来場者へのアドバイスを行った。また、クリについては、渋皮がむける品種「ぼろたん」の焼き栗を商材に、品種の特徴や、家庭での焼き方を説明しつつ販売し消費を促進した。

両ブースの来場者は、組織役員や農業普及課職員らの説明を聞きつつ、購入するシクラメンを迷いながらも、楽しく選んだり、焼き砂利で香ばしく焼かれる「ぼろたん」を珍しそうに眺め、おいしそうに食する姿が印象的であった。販売は生産以上に難しい一面もあるが、農業普及課では今後も産地振興に向けた取り組みとして継続的に支援する。

(園芸産地支援第一係・園芸産地支援第二係)



【シクラメンブースの開設準備】



【「ぼろたん」焼け具合の確認】